

事業所番号	3671500241
事業所名	グループホーム成長苑
自己評価作成日	令和4年4月20日
運営推進会議開催日	令和4年5月25日
外部評価作成日	令和4年7月27日
提出日・公表日	令和4年9月28日

No.	タイトル	評価項目	自己評価	記述 (具体的な実施状況など)	現状の課題や質の向上に向けて運営推進 会議で話しあった内容	外部評価	記述(新たな課題、改善点など)
I. 理念・安心と安全に基づく運営							
1	理念の共有と実践	地域密着型サービスの意義をふまえた事業所理念をつくり、管理者と職員は、その理念を共有して実践につなげている	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	事業所の理念に基づき仕事をしている。日常的に意識している。わかりやすい場所に掲示して意識づけ。見やすいところ掲示している。理念の共有ができています。			
2	事業所と地域とのつきあい	事業所は、利用者が地域とつながりながら暮らし続けられるよう、認知症の人の理解や支援の方法などを共有し、事業所自体が地域の一員として日常的に交流している	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input checked="" type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	コロナ禍できていない部分もあるが事業所では住民とあいさつを交わすなど日常的に交流している。バラ苑や花見外出などコロナの為に機会が減っている。	事業所では、住民とあいさつをかわすなどして日常的に交流している。コロナ禍においても社会福祉協議会との関係機関と連絡をとりつながりを継続できるよう取り組んでいる。コロナの為に機会が減っている。		コロナ禍であっても、毎日の病院への通院や買い物において地域住民と挨拶をするなどして繋がりを継続できるように取り組んでいくようにする。
3	運営推進会議を活かした取り組み	運営推進会議では、利用者やサービスの実績、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	運営会議を利用してサービス向上に生かしている。2か月に一度開催して話し合う。利用者と職員が向き合って話ができている。	運営会議を利用してサービス向上に生かしている。2か月に一度開催して話し合う会議には利用者や家族、近隣福祉用具事業所など、地域商工会理事の出席してもらい、助言を受けている。		
4	市町村との連携	市町村担当者と日頃から連絡を密に取り、事業所の実情やケアサービスの取り組みを積極的に伝えながら、協力関係を築くように取り組んでいる	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	日頃から連携が取れている。役場などを通じて問題解決している。地域社会福祉協議会と密に交流している。疑問があれば窓口相談に行っている。	市町村担当者と日頃から連絡を密に取り、事業所の実情やケアサービスの取り組みを積極的に伝えながら、協力関係を築くように取り組んでいる。社会福祉協議会など協力関係を築いている。		
5	身体拘束をしないケアの実践	代表者および全ての職員が「介護保険法指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、玄関の施錠を含めて身体拘束をしないケアに取り組んでいる	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	身体拘束の弊害を内部研修や委員会開催で正しく理解して、身体拘束をおこなっていない。(身体拘束委員会を運営会議2か月に一度)しかし、安全確保のため了解を得て時間を限定し一時拘束する場合もあった。		<input type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input checked="" type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	緊急止むえない状況で安全確保のために、了解を得て身体拘束があったので、今後は身体拘束の弊害を正しく理解して、研修や勉強会を実施し、身体拘束を行わないケアを実施していきたい。
6	虐待の防止の徹底	管理者や職員は、高齢者虐待防止関連法について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内での虐待が見過ごされることがないように注意を払い、防止に努めている	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	虐待が見過ごされないように注意している。ビデオ動画などを利用し話し合い防止に努めている。		<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	虐待といえないまでも、不適切なケアが見過ごされないように、研修を通じて意識を高めていきたい。

No.	タイトル	評価項目	自己評価	記述 (具体的な実施状況など)	現状の課題や質の向上に向けて運営推進 会議で話しあった内容	外部評価	記述(新たな課題、改善点など)
7	権利擁護に関する制度の理解と活用	管理者や職員は、日常生活自立支援事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、それらを活用できるよう支援している	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	成年後見制度で2名入所している。制度について理解していない。意味がよくわからない。藍住町や社会福祉協議会を通じ入所に至っているが、職員は仕組みがよくわからない様子。			
8	契約に関する説明と納得	契約の締結、解約また改定等の際は、利用者や家族等の不安や疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	契約時に不安が残らないように話している。利用者の家族等の不安や疑問を尋ね十分に理解納得を図っている。			
9	運営に関する利用者、家族等意見の反映	利用者や家族等が意見、要望を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	利用者や家族が意見、要望を管理者や職員並び外部者へ表せる機会を設けていて、十分にできている。職員との付き合いから話しやすい雰囲気を作っている。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	運営に関して家族の意見の繁栄ができていと思う。家族の話聞き取る努力をしているように思う。今後も続けていけたら良いと思う。
10	運営に関する職員意見の反映	代表者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	意見を十分聞いてくれている。現場にて日中夜間、状況を把握している。意見を聞いてくれている。事業所だよりの送付や意見箱を設置している。家族からの意見を聞けるようにしている。			
11	就業環境の整備	代表者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、給与水準、労働時間、やりがいなど、各自が向上心を持って働けるよう職場環境・条件の整備に努めている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	介護給付助成金など助かっている。職場環境に満足できているとのことだが、職場環境に配慮していく。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	代表者は、管理者や職員この努力状況を把握して、各自が向上心を持って働けるように条件整備に努めている。
12	職員を育てる取り組み	代表者は、管理者や職員一人ひとりのケアの実際と力量を把握し、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	助け合って働いている。 ・お互いに助け合っている。研修にも理解があり、認知症基礎研修はほぼ全員研修できている。随時、研修の参加を心がけている。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	Eラーニングにて認知症基礎研修を全員にできるよう心がけている。従事前研修として認知症研修や感染症の研修を義務付けている。
13	同業者との交流を通じた向上	代表者は、管理者や職員が同業者と交流する機会を作り、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	他の事業所との交流は少ないので見直したいと思う。ネットワークは同業者の地域密着型共同生活介護グループホーム間で連携は昨年とはとれていない。			
14	本人と共に過ごし支えあう関係	職員は、本人を介護される一方の立場におかず、暮らしを共にする同士の関係を築いている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	職員は、生活の場を意識し個々にあった対応している。穏やかに過ごせるようにしている。一人一人がともに過ごしやすいようにしている。			

No.	タイトル	評価項目	自己評価	記述 (具体的な実施状況など)	現状の課題や質の向上に向けて運営推進 会議で話しあった内容	外部評価	記述(新たな課題、改善点など)
15	馴染みの人や場との 関係継続の支援	本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や 場所との関係が途切れないよう、支援に努め ている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	コロナ禍の為。 コロナ禍の為関係が薄れている。 本人がこれまで大切にしてきた馴染みの場 所との関係が途切れないようにしている。	本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人 や場所との関係が途切れないよう、支援に 努めている		コロナ禍で関係が薄れているので、 馴染みの関係を継続していくように する。
II. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント							
16	思いや意向の把握	一人ひとりの思いや暮らし方、生活環境、一 日の過ごし方の希望や意向の把握に努めて いる。	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	本人に+H28.H32った生活ができるように努 めている。 個々の要望に沿っている。 本人の過ごしやすいように			
17	チームでつくる介護計 画とモニタリング	本人がより良く暮らすための課題とケアのあり 方について、本人、家族、必要な関係者と話 し合い、それぞれの意見やアイデアを反映し、 現状に即した介護計画を作成している	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	本人がよりよく暮らせるための課題を毎月相 談している。 本人、家族、主治医、その他関係者と意見 を出し合って現状に即した介護計画を作成 している。	本人がよりよく暮らせるための課題を毎月相 談している。 本人、家族、主治医、その他関係者と意見 を出し合って現状に即した介護計画を作成 している。	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	毎月、担当の職員が中心になって 行っている。意見やアイデアを出し 合っている。
18	個別の記録と実践へ の反映	日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工 夫を個別記録に記入し、職員間で情報を共 有しながら実践や介護計画の見直しに活か している	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	申し送りノート利用して共有。 ミーティングによって共有。 カルテにて共有。申し送りノートやカレンダー をラインなどで共有できるようにしている。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	毎日の申し送りノートやカルテ、介護 計画や情報の共有を心がけている。 個別のカルテは担当の職員が中心 に書いている。振り返って何をしたの かわかるようにしている。
19	一人ひとりを支えるた めの事業所の多機能 化	本人や家族の状況、その時々生まれる ニーズに対応して、既存のサービスに捉われ ない、柔軟な支援やサービスの多機能化に 取り組んでいる	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ニーズに対応できています。本人や家族の 状況その時に生まれるニーズに対応してい ます。(家の連絡や活動の希望。食べたい ものなど)	本人や家族の状況、その時々生まれる ニーズに対応して、既存のサービスに捉わ れない、柔軟な支援やサービスの多機能化 に取り組んでいる		
20	地域資源との協働	一人ひとりの暮らしを支えている地域資源を 把握し、本人が心身の力を発揮しながら安全 で豊かな暮らしを楽しむことができるよう支 援している	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	馴染みの店に買い物、 馴染みの病院に通院。 本人の希望で買い物にしている。	一人ひとりの暮らしを支えている地域資源を 把握し、本人が心身の力を発揮しながら安全 で豊かな暮らしを楽しむことができるよう 支援している		
21	かかりつけ医の受診支 援	受診は、本人及び家族等の希望を大切に し、納得が得られたかかりつけ医と事業所の 関係を築きながら、適切な医療を受けられる ように支援している	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	本人家族の希望する医療が受けられるよう に支援している。 受診は、本人及び家族の希望を大切にしか かりつけ医との関係を支援している。			
22	入退院時の医療機関 との協働	利用者が入院した際、安心して治療できる ように、また、できるだけ早期に退院するよ うに、病院関係者との情報交換や相談に努め ている。あるいは、そうした場合に備えて病院 関係者との関係づくりを行っている。	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入所したときに、安心して治療できるよう に、病院関係者との情報交換ができていま す。異常や変化などは病院関係者と直ちに 共有できるようにしている。(尿が出ない、食 事がとれないなど)		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	医療機関との協働ができるように、 病院の関係者と入院の際の情報交 換を心がけている。

No.	タイトル	評価項目	自己評価	記述 (具体的な実施状況など)	現状の課題や質の向上に向けて運営推進 会議で話しあった内容	外部評価	記述(新たな課題、改善点など)
23	重度化や終末期に向けた方針の共有と支援	重度化した場合や終末期のあり方について、早い段階から本人・家族等と話し合いを行い、事業所でできることを十分に説明しながら方針を共有し、地域との関係者と共にチームで支援に取り組んでいる	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	対応方針の共有を図って家族や医療関係者との連携できている。重度化した場合終末期のあり方について本人と話したり、家族と相談しています。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	重度化、終末に向けて、十分に話し合っており取り組んでいる。
24	急変や事故発生時の備え	利用者の急変や事故発生時に備えて、全ての職員は応急手当や初期対応の訓練を定期的に行い、実践力を身に付けている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	常に健康状態を報告したり診察したり、適切な指示がもらえるようにしている。夜間の対応もできるように母体の森本医院に迅速に移動できるように訓練や申し送りを行っている。			
25	災害対策	火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を全職員が身につけるとともに、地域との協力体制を築いている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	消防訓練年2回している。避難訓練している。火災や地震災害時に避難できる方法を身に付けるように消防訓練をしている。	消防訓練年2回している。避難訓練している。火災や地震災害時に避難できる方向を身に付けるように消防訓練をしている。	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	消防訓練を継続して毎年に行えるようにしていきたい。
Ⅲ. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援							
26	一人ひとりの尊重とプライバシーの確保	一人ひとりの人格を尊重し、誇りやプライバシーを損ねない言葉かけや対応をしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	言葉かけに気を付けている。笑顔でやさしく声掛け。人生の先輩として接している。穏やかな態度で声掛けしている。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	一人ひとりの人格を尊重し、誇りやプライバシーを損ねない言葉かけや対応を継続していきたい。
27	日々のその人らしい暮らし	職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりの日常生活における希望や意向、暮らしのペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	柔軟に対応するようにしている。ゆったり、ありのままに過ごせるようにしている。			
28	食事を楽しむことのできる支援	食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員が一緒に準備や食事、片付けをしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	食べたいものの希望を聞いている。馴染みの食器を持ってきてもらっている。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、聞き取りや反応の内容を職員や利用者で共有できるようにする。
29	栄養摂取や水分確保の支援	食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	チェック表に記入して把握。一日全体の食事、水分量をわかりやすくするために表を使っている。			
30	口腔内の清潔保持	口の中の汚れや臭いが生じないよう、毎食後、一人ひとりの口腔状態や本人の力に応じた口腔ケアをしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	個人個人に合うように毎食口腔ケアの支援をしている。(歯ブラシ、スポンジなど)		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	口の中の汚れや臭いが生じないよう、毎食後、一人ひとりの口腔状態や本人の力に応じた口腔ケアをして行くようにしていく。

No.	タイトル	評価項目	自己評価	記述 (具体的な実施状況など)	現状の課題や質の向上に向けて運営推進 会議で話しあった内容	外部評価	記述(新たな課題、改善点など)
31	排泄の自立支援	排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして、トイレでの排泄や排泄の自立にむけた支援、便秘の予防等、個々に応じた予防に取り組んでいる	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	個々のできることに合わせて支援している。個々に処方された服薬や病院への相談。洗腸や出ないときの報告など。		<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして、トイレでの排泄や排泄の自立にむけた支援を継続していく。
32	入浴を楽しむことができる支援	一人ひとりの希望やタイミングに合わせて入浴を楽しめるように、職員の都合で曜日や時間帯を決めてしまわずに、個々にそった支援をしている	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	一人一人に合わせています。気の合う人と入浴できる。好みのシャンプーを使用。くつろいで入浴できるよう支援。希望に合わせて変動あり。			
33	安眠や休息の支援	一人ひとりの生活習慣やその時々状況に応じて、休息したり、安心して気持ちよく眠れるよう支援している	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	一人一人に合わせて眠剤の時間を決めていく。希望された時間に眠剤をもっていつている。			
34	服薬支援	一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	病院からの指示に対応。ひとり一人が使用している、薬の目的副作用を理解している。服薬支援や症状の変化の確認に努めている。		<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている
35	役割、楽しみごとの支援	張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、嗜好品、楽しみごと、気分転換等の支援をしている	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	退屈しないようにゲーム体操支援。新聞や週刊誌を読んでいる。テレビを見ている。	張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、嗜好品、楽しみごと、気分転換等の支援をしている		
36	日常的な外出支援	一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援に努めている。また、普段は行けないような場所でも、本人の希望を把握し、家族や地域の人々と協力しながら出かけられるように支援している	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input checked="" type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	ひとり一人のその日の希望に沿って戸外に出かける支援をしている。以前よりも、コロナの為にできていない。	ひとり一人のその日の希望に沿って戸外に出かける支援をしている。以前よりも、コロナの為にできていない。		
37	お金の所持や使うことの支援	職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や力に応じて、お金を所持したり使えるように支援している	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	お金を所持している方の支援はできている。買い物や外出に支援している。			
38	電話や手紙の支援	家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援をしている	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	家族の面会も制限しながら家族の意見を聞くように心がけている。本人の希望で家に電話をかけている。			

No.	タイトル	評価項目	自己評価	記述 (具体的な実施状況など)	現状の課題や質の向上に向けて運営推進 会議で話しあった内容	外部評価	記述(新たな課題、改善点など)
39	居心地のよい共用空間づくり	建物内部は一人ひとりの身体機能やわかる力を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している。共用の空間が、利用者にとって不快や混乱をまねくような刺激がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、一人ひとりが居心地よく過ごせるような工夫をしている	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	馴染みの家具を持ってきてもらう。電気製品や家具を持ち込んでいる。食堂では座る場所にこだわりがあり、争いがある。共用の空間が、利用者にとって不快や混乱をまねくような刺激がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、一人ひとりが居心地よく過ごせるような工夫をしている		<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	建物内部は一人ひとりの身体機能やわかる力を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している。共用の空間が、利用者にとって不快や混乱をまねくような刺激がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、一人ひとりが居心地よく過ごせるような工夫をしている
IV. 本人暮らしの状況把握・確認項目(利用者一人ひとりの確認項目)							
40	本人主体の暮らし	本人は、自分の思い、願い、日々の暮らし方の意向に沿った暮らしができている	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	個人の要望に合うようにはしているが、外出や食物のアレルギーや自覚のない人に関して不満があるように思う。			
41		本人は、自分の生活歴や友人関係、暮らしの習慣、特徴など様々な情報をもとに、ケア・支援を受けることができている	A. 充分にできている B. ほぼできている <input checked="" type="radio"/> C. あまりできていない D. ほとんどできていない	コロナ禍の為に、本人は自分の生活歴や習慣に合わせて友人や生活歴に合わせた支援が十分にできていない。外出の機会が減っている。			
42		本人は、自分の健康面・医療面・安全面・環境面について、日々の状況をもとに、ケア・支援を受けることができている	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	24時間取り組んでいる。病院の支援を受けている。十分に医療面について母体である森本医院からの援助を受けることができる。		<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	本人は、自分の健康面・医療面・安全面・環境面について、森本医院やかかりつけの病院から、日々の状況をもとに、ケア・支援を受けることができている
43	生活の継続性	本人は、自分のペースで、これまでの暮らしの習慣にあった生活ができている	A. 充分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	職員が声掛けに配慮して、楽しいと思えるように心がけている。			
44		本人は、自分のなじみのものや、大切にしているものを、身近(自室等)に持つことができている	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	馴染みの道具などの使用や思い入れのあるものに配慮している。		<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	本人は、自分のなじみの道具、大切にしているものを、身近(自室等)に持つことができている
45		本人は、自分の意向、希望によって、戸外に出かけることや、催(祭)事に参加することができる	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	コロナ禍の為。本人の自分の意向、希望によって、戸外に出かけたり、催事に参加することができるとは言えない。	コロナ禍の為。本人の自分の意向、希望によって、戸外に出かけたり、催事に参加することができるとは言えない。		

No.	タイトル	評価項目	自己評価	記述 (具体的な実施状況など)	現状の課題や質の向上に向けて運営推進 会議で話しあった内容	外部評価	記述(新たな課題、改善点など)	
46	本人が持つ力の活用	本人は、自分ができること・できないこと、わか ること・わからないことを踏まえた、役割や、楽 しみごとを行うことができる	<input checked="" type="radio"/> A 充分にできている <input type="radio"/> B ほぼできている <input type="radio"/> C あまりできていない <input type="radio"/> D ほとんどできていない	利用者一人一人のストレスの理解。心地よ く過ごせるようにしている。畑の仕事や庭の 仕事などしてもらっている。掃除もできること をしてもらう。洗濯量などしてもらう。	/	/		
47		本人は、自分がいきいきと過ごす会話のひと 時や、活動場面を日々の暮らしの中で得るこ とができる	<input checked="" type="radio"/> A 充分にできている <input type="radio"/> B ほぼできている <input type="radio"/> C あまりできていない <input type="radio"/> D ほとんどできていない	催し物、レクリエーションを充実させて活動し ていただいている。			<input checked="" type="radio"/> A 充分にできている <input type="radio"/> B ほぼできている <input type="radio"/> C あまりできていない <input type="radio"/> D ほとんどできていない	本人は、自分がいきいきと過ごす会 話のひと時や、活動場面を日々の暮 らしの中でレクリエーションや誕生会な どで得ることができる
48		本人は、自分なりに近隣や地域の人々と関 わったり、交流することができる	<input type="radio"/> A 充分にできている <input type="radio"/> B ほぼできている <input checked="" type="radio"/> C あまりできていない <input type="radio"/> D ほとんどできていない	コロナ禍の為。 本人は自分なりに近隣や地域の人々とかか わるのが少なくなりました。			コロナ禍の為。 本人は自分なりに近隣や地域の人々とかか わるのが少なくなりました。	
49	総合	本人は、このGHIにすることで、職員や地域の 人々と親しみ、安心の日々、よりよい日々を おくることができる	<input checked="" type="radio"/> A 充分にできている <input type="radio"/> B ほぼできている <input type="radio"/> C あまりできていない <input type="radio"/> D ほとんどできていない	本人の意見を聞いている。 笑顔が見えるように声掛けスキンシップして いて、本人はこの施設の人や地域の人と馴 染みより良い日々を送ることができる。	本人の意見を聞いている。 笑顔が見えるように声掛けスキンシップ	<input checked="" type="radio"/> A 充分にできている <input type="radio"/> B ほぼできている <input type="radio"/> C あまりできていない <input type="radio"/> D ほとんどできていない	高齢者虐待防止についてまだまだで きていないことがあり、身体拘束や不 適切ケアについて職員同士で話し 合っ、できていないことを改善して いけるように心がけたい。	